

2026年7月8日

## GSTC、観光における「動物福祉」の国際オンライン研修を開始

持続可能な観光の実現に向け、動物福祉への理解と実践を支援

グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（以下、GSTC）は、新たなオンライン研修プログラム「GSTC Animal Welfare in Tourism Training（観光における動物福祉研修）」の提供を開始しました。



近年、旅行者の価値観の変化とともに、観光における動物との関わり方にも大きな関心が寄せられています。野生動物とのふれあい体験や動物を活用した観光コンテンツでは、その体験だけでなく、動物が適切に扱われ、福祉が確保されているかという視点が世界的に重視されるようになっていきます。

こうした背景を受け、GSTC は、観光に携わるすべての関係者が動物福祉について正しく理解し、責任ある観光を推進できるよう、本研修を開発しました。

本研修は、GSTC が設立した「Roundtable for Animal Welfare in Tourism（観光における動物福祉ラウンドテーブル）」での議論や提言をもとに、GSTC、ANIMONDIAL、Animal Wise が共同で開発したオンデマンド形式のオンラインコースです。動物福祉や観光、認証分野の専門家による知見を反映し、観光現場で実践できる内容となっています。



研修では、動物福祉の基礎知識から国際的な考え方、観光現場でのリスク評価、監査・評価の実践までを幅広く学ぶことができます。特に、科学的根拠に基づく「Five Domains（5つの領域）モデル」を活用し、動物の身体的・精神的な状態を総合的に評価する考え方を学ぶことで、観光施設やツアー、アトラクションなどにおいて、動物福祉の視点から適切な判断を行うための知識を身につけることができます。ホテルやツアーオペレーター、観光施設、DMO、行政機関、認証・監査機関など、観光に関わる幅広い関係者を対象としており、自分のペースで学べるオンデマンド形式で提供されます。

#### ■ 研修概要

- 研修名：GSTC Animal Welfare in Tourism Training
- 形式：オンライン（オンデマンド）
- 言語：英語
- 構成：全6モジュール
- 対象：ホテル、ツアーオペレーター、観光施設、DMO、行政機関、認証・監査関係者など

研修の詳細・お申し込みは、GSTC 公式ウェブサイトをご覧ください。

[詳細はこちら（英語）](#)

動物福祉は、観光産業において今後ますます重要となるテーマです。GSTC は、本研修を通じて、観光に携わるすべての関係者が共通の理解を持ち、科学的根拠に基づいた責任ある判断を行えるよう支援するとともに、持続可能で責任ある観光のさらなる普及に取り組んでまいります。

#### ■ グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）について

グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（Global Sustainable Tourism Council）は、持続可能な旅行・観光に関する国際標準「GSTC スタンド」を策定・管理する国際非営利団体です。国連環境計画（UNEP）や国連世界観光機関（UNWTO、現 UN Tourism）等の支援のもと2007年に設立され、現在は各国政府、観光局、ホテル、旅行会社、認証機関、NGO など、世界中の多様なステークホルダーが会員として参画しています。

GSTC は観光事業者を直接認証する機関ではなく、サステナブルツーリズム認証を行う第三者機関の認定や、国際スタンダードの普及、人材育成・研修などを通じて、持続可能な観光の推進を支援しています。



・GSTC ホームページ（日本語）：

<https://www.gstc.org/?lang=ja>